

(書式3)

指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	音楽	教科主任	上野 美貴子
-----	----	------	--------

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・男女問わず全体的に意欲的に取り組んでいるが、さらに生徒の興味・感心を高める指導法の工夫が必要である。また、「積極的に質問したり、意見を述べる機会が少ない」という声も多かったため、発問をより分かりやすくしたり、発言の場を多く与えるように工夫する。・変声期前の男子も多いので、合唱指導におけるパートのバランスと的確なハーモニーづくりが必要である。	<ul style="list-style-type: none">・授業規律の徹底。・毎時間のねらいを明確にし、毎回の授業で達成感や充実感を味わわせるような授業展開を心がける。・基礎的内容の反復学習を取り入れ、説明は簡潔にし、作業や実技の時間を増やす。・模範CDを活用し、パート別の正確な音程・リズム取りや、パートでの練習を充実させる。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用し、個人目標を立てさせ、主体的に授業に取り組ませる。・ワークやワークシートを利用し、授業内容を確認・補充する。・表現活動が苦手な生徒に対しては、個別に声かけをして、見本を見せながらアドバイスする。

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・全体的に落ち着いて、意欲的に取り組んでいる。作業にかかる時間ももっとほしいという声もあったため、説明を簡潔にし、時間配分を工夫する必要がある。・合唱指導において、昨年に続き、男女の人数に差があるため、声量のバランスを考えながら、各パートの発声や的確なハーモニーづくりを強化する必要がある。	<ul style="list-style-type: none">・授業規律の徹底。・毎時間のねらいを明確にする。・説明を簡潔にし、作業や実技の時間を増やす。・発声法を体得させ、パート別の正確な音取り・リズム取りをし、個別評価もする。・パートリーダーの育成を図りながらパート練習を充実させる。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用する。・ワークを利用したり単元ごとに確認プリントを作り活用する。・表現活動が苦手な生徒に対しては、個別に声かけをして、CDを活用したり、見本を見せながらアドバイスする。・必要に応じて、放課後や昼休みに個別にアドバイスする。

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・男女問わず、全体的に意欲をもって授業に臨んでいる。作業にかかる時間ももっとほしいという声もあったため、説明を簡潔にし、時間配分を工夫する必要がある。・合唱指導において、昨年に続き、男女の人数に差があるため、声量のバランスを考え、各パートの発声や的確なハーモニーづくりを強化するとともに、曲想作りを工夫させる。	<ul style="list-style-type: none">・毎時間のねらいを明確にし、達成感を味わえる授業展開をする。・説明を簡潔にし、作業や実技の時間を増やす。・発声をより意識させる。・模範のCDを活用したり、楽譜に書かれている記号等から、それぞれの音楽のフレーズや歌詞に合った表現の工夫を考えさせる。・パートリーダーの育成を図る。	<ul style="list-style-type: none">・自己評価カードや実技確認シートを活用する。・自分達の演奏を録音したり、模範CDと比べることで、自己評価・相互評価させる場を増やす。・必要に応じて、放課後や昼休みに個別にアドバイスする。・合唱練習等でリーダーとなる生徒が積極的に活躍できるようサポートする。